
「埼玉医科大学国際医療センターにおける脳血管閉塞術の治療成績に関する研究」 に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2010 年 1 月から 2025 年 4 月までの間に当院において脳血管閉塞術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

当院における脳血管閉塞術の治療成績を科学的に解析することにより、患者さんの予後予想方法や適切な治療法を選択する方法を探索し、脳神経外科領域の医療の発展に寄与することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約 1 か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

患者さんがそれまでにかかった病気（既往歴）や現在かかっている病気の情報、血液検査データ、治療対象となる疾患、閉塞する血管、血管内治療の内容（手技や使用した医療機器等）、血管内治療の合併症や術後の経過等の情報を取得し、解析を行います。この研究で得られた患者さんの情報は、全て匿名化されて処理されるため個人情報が漏れることはありません。また、研究責任者である脳血管内治療科診療部長 神山信也が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

当院の電子カルテ等の診療情報システム内に保存されている診療情報を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科 診療部長 神山信也 （研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科が保有している患者さんご自身を識別できる情報をご覧になりたい場合は、所定の方法により開示することが可能です。ご希望の場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究計画や研究実施に関する手続きの相談、研究により得られた結果等に関する相談は、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科
診療部長 神山信也

〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

TEL: 042-984-0073 FAX: 042-984-0074

受付時間 平日 10時から15時

○研究課題名：埼玉医科大学国際医療センターにおける脳血管閉塞術の治療成績に関する研究

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター脳血管内治療科 診療部長 神山信也